

2 よこやまの道・谷戸めぐりコース

★★ 中級 行程: 約7.8km



20 恵泉女学園大学教育農場
 笠松谷戸が再び広がったところこの農場と一般の農地が広がる。そこから坂道を越えると妙桜寺があり、バス停までは400mほど。

19 妙桜寺への分岐路
 再び分岐路に出会うので小屋の前を通る左の道へ。谷戸はいったん狭まるがまた広がる。



18 笠松谷戸
 分岐路からの道は右手に曲がったあと、畑の脇にしばらく真っ直ぐ続く。ここは大犬久保谷戸と枝分かれた笠松谷戸。

17 左小野路宿、右妙桜寺へ
 布田道を進むと民家が途切れたあたりで分岐路があり、ここで布田道と別れ案内板の妙桜寺方向(右)へ。



若葉台駅の西北西の高台に丘の上広場という小さな広場があります。ここは多摩ニュータウン開発の際に、尾根筋に整備された「多摩よこやまの道」の東端。全長約10kmにわたるこの道は、途中何本もの古道跡と出会う歴史を秘めた散策路です。そして、その南側には川崎市の黒川地区と町田市の小野路・小山田地区の里山風景が広がっています。このコースは、多摩よこやまの道を「防人見返りの峠」の先までたどったあと尾根を下り、黒川と小野路の谷戸をめぐります。今も田畑がつくられている黒川と小野路の谷戸は多摩丘陵の中でもかつての風景をとどめるところ。丘陵には大小何本もの谷戸が複雑に入り込み、小さな尾根を越えるたびに別の谷戸があらわれます。そこには水路が流れ、田んぼや畑の広がる懐かしい風景が展開しています。トイレは、コース中の**5**にあります。

多摩よこやまの道から 懐かしい谷戸風景をめぐる 黒川と小野路の



16 別所(大犬久保谷戸)
 別所交差点の西側に広がる大犬久保谷戸。その右側の道は小野路宿へ続く布田道で、畑を眺めながら少しこの道を行く。



14 鎌倉街道別所へ下る道
 給水所管理棟の前で右に道を取る。畑や雑木林、竹林を抜けると斜面に畑があり、道なりに下ると鎌倉街道の別所交差点に出る。



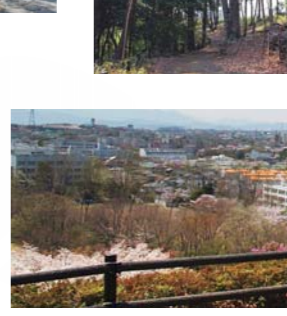
15 富士山を眺めて布田道を別所へ
 給水所管理棟の前の道を270mほど直進すると小野路ヶ丘住宅という一角がある。ここから右(西)に下ると晴れた日には富士山が望める。この道は新選組の近藤勇が調布から小野路宿へ通った布田道で、彼も富士山を目にしたであろう。そのまま里山風景を進めば鎌倉街道の別所交差点へ至る。



1 丘の上広場
 多摩よこやまの道はここから尾根筋の雑木林を西へのびる。石垣上の広場は眺望がよく、4月上旬頃にはサクラ、11月半ばには紅葉に彩られる。



2 根株移植の森
 途中さくらの広場をへて根株移植の森を進む。伐採した樹木の根株を掘り取って移植し、若返りをはかった雑木林である。



3 山上の畑(貸し農園)
 古道の瓜生黒川往還が横断していた先で尾根の平坦部を利用した畑に出会う。



4 防人見返りの峠
 このあたりに古代東海道が走り、九州へ向かう防人たちが故郷を振り返ったであろうといわれる峠。富士山や秩父連山まで一望できる。



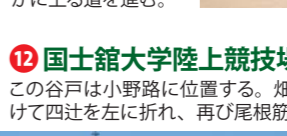
6 7 黒川の谷戸(入り谷戸)
 雑木林を下ると谷戸奥に出る。水路沿いの道路脇には田んぼや畑が徐々に広がり、のどかな風景が展開する。途中左手にリンゴ畑もある。



5 分倍河原合戦前夜の野営地付近
 分倍河原合戦(元弘3(1333)年)前夜、鎌倉幕府軍が一夜を明かしたと伝わるのがこのあたり。黒川の谷戸へはこの手前で左(南)に下る。



10 明治大学黒川農場入口
 農場の入口は2つの谷戸が枝分かれするところにあり、ここから農場を取り巻いてゆるやかに上る道を進む。



11 明治大学黒川農場裏の道
 雑木林の道は右手に農場、左手に変電所や谷戸を見て、分岐路を左折すると右手に国士館大学の陸上競技場を過ぎて谷戸へ下る。

13 小野路給水所手前から谷戸を眺める
 尾根筋のT字路は左へ進むが、そのT字路右手に眼下に谷戸を一望できる場所がある。この谷戸は鎌倉街道へ続いている。



8 毘沙門堂
 階段を上ると鳥居と石仏があり、毘沙門天を祀った小堂がある。廃寺となった金剛寺の跡だという。



9 地神塔
 地神塔は豊作を祈って大地や天候の神を祀ったもの。いずれも江戸時代に建てられている。

